

株式会社カーチスホールディングス (東証2部 7602)
平成26年3月期 第2四半期決算短信説明資料

平成25年11月5日



ご注意:当資料に記載されている内容は、資料作成時点の当社の判断に基づくものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

目 次

【1】平成26年3月期 第2四半期累計期間決算の状況

- ①自動車流通業市場の背景
- ②業績ハイライト
- ③貸借対照表
- ④損益計算書
- ⑤キャッシュ・フロー計算書
- ⑥業績トピックス(売上高およびユーザー買取台数の推移)

【2】営業施策進捗

- ①セールスプロモーションの強化
- ②新規出店計画
- ③株式会社コバックとの業務提携



【1】平成26年3月期 第2四半期累計期間決算の状況



Carchs Holdings Co.,Ltd

【1】平成26年3月期 第2四半期累計期間決算の状況

①自動車流通業市場の背景

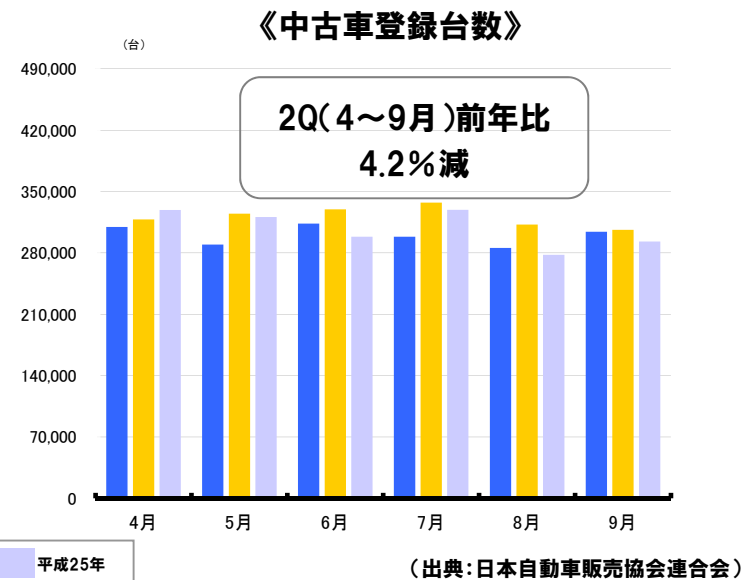
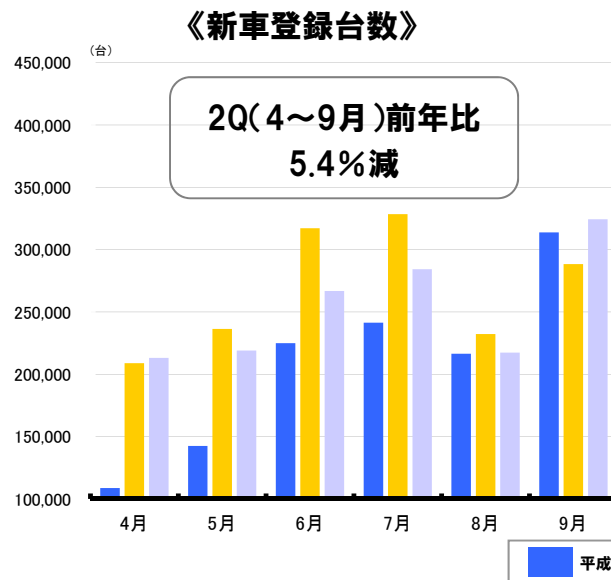
■平成25年4～9月の自動車市場

新車登録台数 = 152.5万台(前年同期比5.4%減)

中古車登録台数 = 184.8万台(前年同期比4.2%減)

新車 ⇒ 年明け以降の新車投入により、エコカー補助金制度の終了に伴う反動減から回復傾向。消費税増税前の駆け込み需要に期待感。

中古車 ⇒ 新車販売の減少に伴い、良質な下取車が減少し、流通台数は低調に推移。

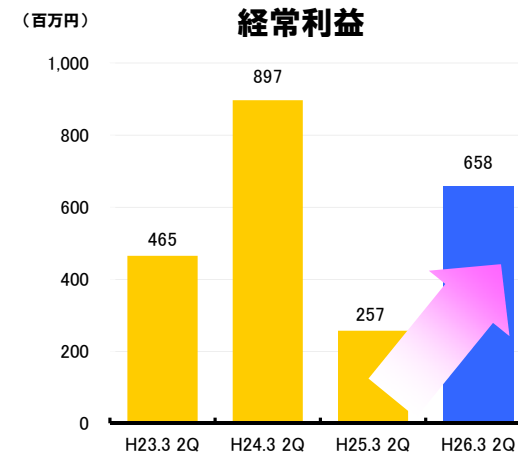
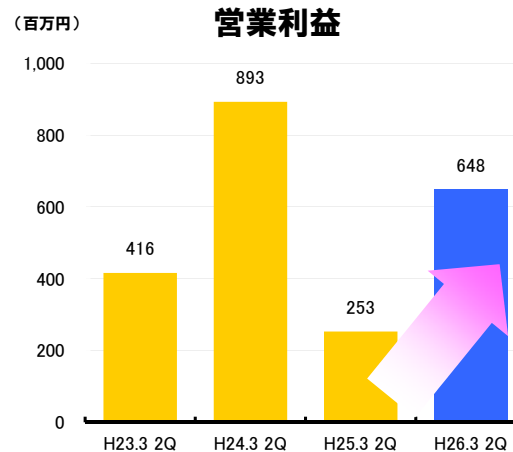
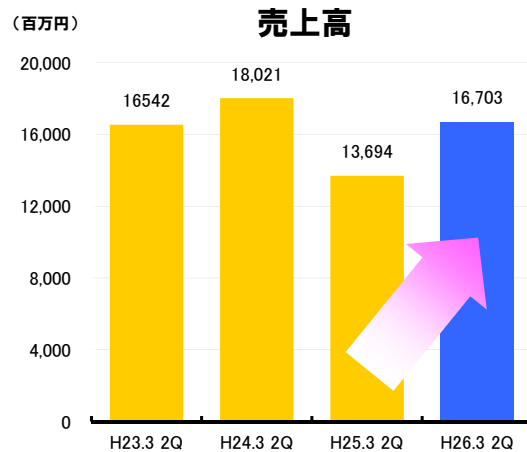


【1】平成26年3月期 第2四半期累計期間決算の状況

②業績ハイライト

1Qに引き続き、好業績を維持 前期比大幅な増収増益を達成

【2Q累計】	売上高	16,703百万円（前年同期比122.0%）
	営業利益	648百万円（前年同期比255.9%）
	経常利益	658百万円（前年同期比255.3%）



【1】平成26年3月期 第2四半期累計期間決算の状況

③貸借対照表

(単位:百万円)

	平成26年3月期 2Q	平成25年3月期末	前期末比
流動資産	7,130	6,734	105.9%
固定資産	969	972	99.6%
総資産	8,100	7,707	105.1%
流動負債	1,726	1,895	91.1%
固定負債	171	167	102.4%
純資産	6,201	5,643	109.9%
負債・純資産合計	8,100	7,707	105.1%

《補足説明(前期末比)》

- ✓ 流動資産 : 前期末比396百万円増加 現預金853百万円増加、売掛金376百万円、商品84百万円減少
- ✓ 流動負債 : 前期末比169百万円減少 未払法人税等10百万円増加、閉鎖店舗引当金83百万円、未払金40百万円減少
 - ▶ 流動比率413.0% (前期末 355.2%)
- ✓ 純資産 : 四半期純利益544百万円の計上により増加
 - ▶ 自己資本比率76.5% (前期末 73.2%)



【1】平成26年3月期 第2四半期累計期間決算の状況

④損益計算書

(単位:百万円)

	平成26年3月期 2Q	平成25年3月期 2Q	前年同期 増減率
売上高	16,703	13,694	22.0%
売上原価	13,223	10,597	24.8%
売上総利益	3,480	3,097	12.3%
販管費	2,831	2,844	△0.4%
営業利益	648	253	155.9%
経常利益	658	257	155.3%
四半期純利益	544	194	180.1%

《補足説明》

- ✓ 売上高 : 組織改革による店舗間のリレーションの強化、社員教育の徹底などに努めた結果、取引台数が増加し、取引単価も回復したことにより、大幅に増加(前年同期比22.0%増)
- ✓ 売上総利益 : 売上総利益率は、減少したものの、売上好調により、大幅に増加(前年同期比12.3%増)
- ✓ 販売管理費 : 人員数の増加による人件費の増加はあったものの、コスト削減の徹底を図り、前年以下に抑制
- ✓ 営業利益 : 売上高、売上総利益の大幅な増加と販売管理費を抑制した結果、大幅に増加(前年同期比55.9%増)



【1】平成26年3月期 第2四半期累計期間決算の状況

⑤ キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	平成26年3月期 2Q	平成25年3月期 2Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	887	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37	△18
財務活動によるキャッシュ・フロー	2	-
現金及び現金同等物の期末残高	※ 2,763	3,505

《補足説明》

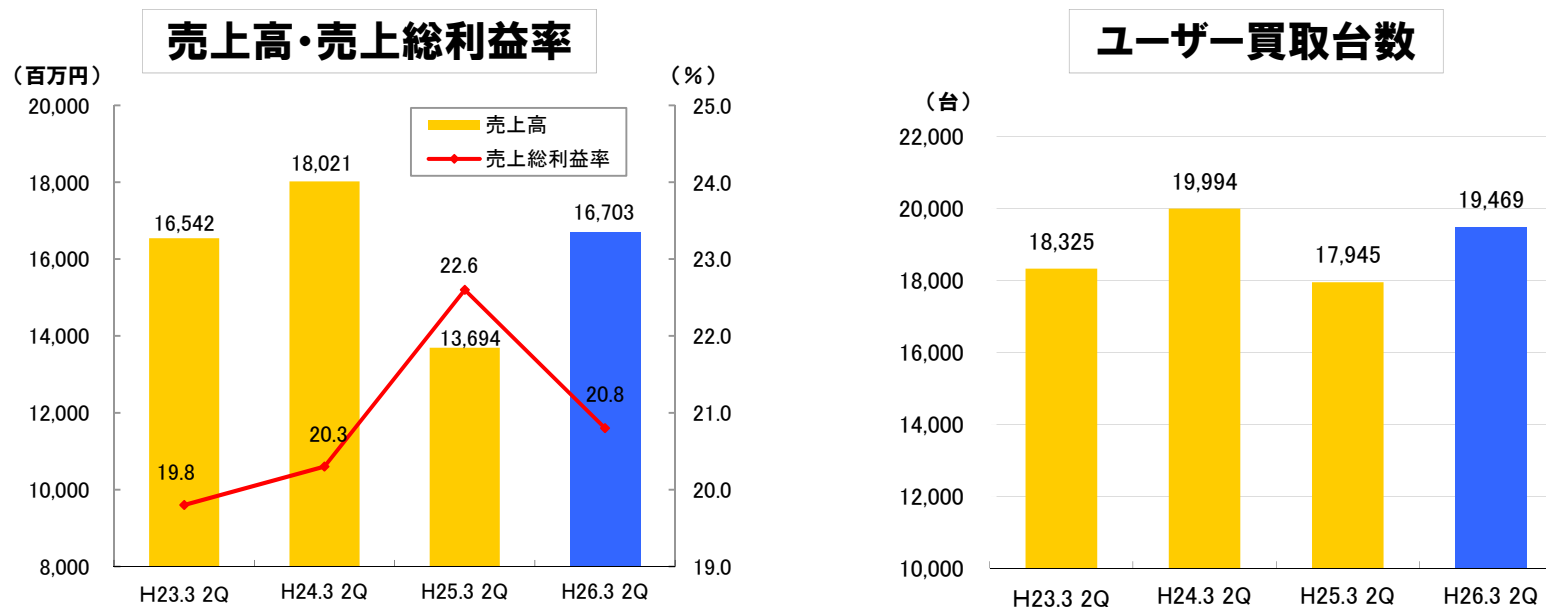
- ✓ 営業CF :税金等調整前四半期純利益633百万円、売上債権376百万円の減少、たな卸資産84万円の減少等のプラス要因により大幅に増加
- ✓ 投資CF :有形固定資産の取得による支出20百万円、無形固定資産の取得による支出10百万円、敷金及び保証金の差入による支出10百万円のマイナス要因により減少
- ✓ 財務CF :新株予約権発行による収入2百万円のプラス要因により増加
- ※ 現金及び現金同等物の期末残高 :前4Qに1,000百万円の定期預金預入により減少



【1】平成26年3月期 第2四半期累計期間決算の状況

⑥業績トピックス(売上高およびユーザー買取台数の推移)

■売上高およびユーザー買取台数の推移



- ✓ 前年同期に比べ取引台数が増加し、取引単価も回復したことにより、売上高は前2Q比22.0%増。
- ✓ 店舗間のリレーションの強化と社員教育の徹底に努めた結果、買取台数は、前年同期比8.5%増と好調に推移。
- ✓ 売上総利益率は、前年よりも減少したものの、例年以上の水準を確保。



【2】 営業施策進捗



Carchs Holdings Co.,Ltd

【2】 営業施策進捗

①セールスプロモーションの強化

■(株)カーチス ホームページリニューアル(<http://www.carchs.com/>)

- ✓ CI刷新を機にホームページを全面リニューアル
- ✓ ユーザビリティの更なる向上を図るため、
車輛検索機能を近日更新予定

↓

**店舗への集客数の増加と
更なる収益の拡大を目指す**

■ブランドコンセプトおよびCIの刷新

- ✓ ブランディング強化による知名度向上のため、
「中古車革命」をキーワードにブランドコンセプト
およびCIを刷新



【(株)カーチス 新ホームページ】



【2】 営業施策進捗

② 新規出店計画

■ 今期9店舗の新規出店を計画

10/13(日) カーチス柳川(福岡県)オープン(今期2店舗目)

カーチス多摩(東京都)・カーチス浜松(静岡県)新規オープン予定、

カーチス広島(広島県)リニューアルオープン予定

- ✓ 更に複数の出店候補地を選定・検討中
- ✓ 新ロゴ・新店舗デザインによる出店戦略を推進

今後の新規出店は、
新コンセプトでの店舗展開を実施
3年後に100店舗体制を目標とする



【カーチス柳川 店舗外観イメージ】



Carchs Holdings Co.,Ltd

【2】 営業施策進捗

③株式会社コバックとの業務提携

■「車検のコバック」の運営母体である(株)コバックと業務提携

〈業務提携の概要〉

- ① カーチスのアフターサービス商品「メンテナンスパッケージライト」の初回車検基本料無料サービスをコバックの「スーパークイック車検」に適用
- ② アフターサービス商品の内容の拡充と業務協力を通じたお客様の利便性を向上

お客様に対して、より一層充実した

アフターサービス体制を提供し

販売強化を図る



【株式会社コバックの概要】

名称	株式会社コバック
所在地	愛知県豊田市梅坪町10丁目5番3号
代表者	代表取締役社長 小林 憲司
事業内容	自動車整備事業 フランチャイズ事業他
資本金	1,000万円
設立年月日	昭和51年1月6日（創業昭和34年8月20日）
店舗数	419店舗（平成25年10月31日現在）

